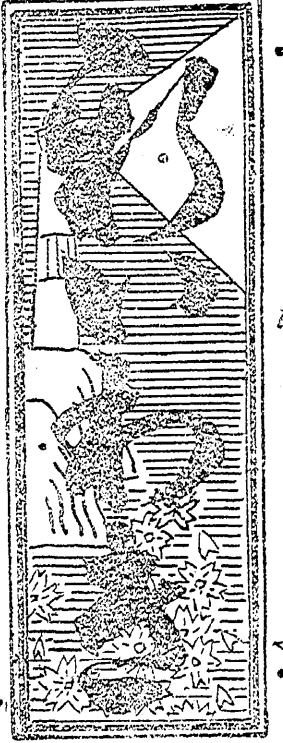


【刊夕】日三十月八



### 平町上水道の貯水池新設工事

#### 今月廿日から着工

平町水道部ではさきに工費前六時同月見町片倉製糸一萬五千圓を以て八幡小路工場前集合を以て豊間海岸石サイダー九石の減である元グラウンドに貯水池を新に遠足し夏期の終日を急務設すべく準備中であつたが打寄せる諸に清遊の後午後四時半一同自動車で歸校し懸々今月廿日より

### 工事に着手する事

となつたこの新設貯水池は長八十八尺、幅五十五尺五寸、深十三尺で容量は約六萬立方尺で現在の貯水池の約二倍の大きさである。今月末には竣工の豫定であるが同下

### 豫定で あるが同下

争と目下着々進捗中の上野原より八幡小路に至る第二期工事が完了の曉には平町上水道は約四萬人から六萬人の人に對して給水することが出来るわけである

### 平第二校で

### 豊間遠足

#### 今十三日體

育的の催し  
平町第二小學校では夏季休暇中に於ける體育的施設として今十三日尋常四年以上の有志児童五百餘名を佐藤校長全職員の出動引率で午

日曜大衆日 廿五日 廿六日 廿七日 廿八日 廿九日 三十日 三十一日

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町 新平町

### 十三日會

臨時大會  
平町十三日會では来る十六日午後七時から四丁目マルトビル内に臨時大會を開臨するが當日の講師並に演題左の如くである

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

縣政の運用  
自治行政の特質  
縣地方事務官 舟尾元吉

### 喜多流の素諸會

平町喜多會主催の素諸大會は来る十五日午後六時から同町四丁目マルトモホールに於て開催されるが素諸會組は左記の如くである

シテ高木義男(百萬)フ  
キ金子五郎、シテ喜多實  
(安宅)フキ高木義男、仕  
舞(鳥頭)金子五郎、(同  
殺生石)喜多實、以上

### 財界不況が祟る

平町税務署悲鳴をあげる  
平町税務署管内に於ける今月である

本日納期の乙種資本利子税  
の六年度第一期分税額は九  
三九圓一錢、納税人員二九  
四人で昨年比し二一八圓  
九三錢

七一人 減之ははま  
として財界不況の結果貸出  
を極度に警戒したために所  
く税額に於ても人員に於て  
も減を示したものである亦  
同月末納期本年度第一期分

同月末納期本年度第一期分  
の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

の

### 郵便局から

眺める世相  
期分決算に忙がしい平地方の表面に現はれた大衆の動きを平郵便局の窓口から眺めると七月中に同局で取扱

代金引換三八三通、集金  
郵便七四一通、内容證明  
七六一通で昨年比比較す  
ると非常な増加で右の内  
代金不納のため還付され  
たもの合計七〇八通に及  
んであるが之も不況の結  
果一般が行き詰つた傾向  
の一つの現はれであらう

### 昨日も三人

平町は昨日も三人  
秋田縣秋田郡防澤村生れ  
能登谷多吉(三)は昨日六時  
ごろ平町の窓口を訪れ東京  
へ出て働いてゐたが失業し  
て歸郷の途中旅費を使い果  
したからと旅費の給與方を  
頼むたので同署では金若  
手を遣はして旅立させた

また同日午後十一時ごろ  
平町三丁目常盤銀行附近に  
一行んである怪しい二人の男  
を警視し警員が引致取調へ  
ると捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

### 共同出荷

平町三郡木炭業組合では左  
の如き日割で郡下各町村に木  
炭共同出荷組合の指導を行  
ふが指導員は縣佐藤技師で  
ある

十三日小川村、十四日湯  
本町、十七日廣野村、長  
塚村、十八日平町町

### 女郎屋で

口ハ飲み  
平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

平町南町四三、鈴木清園(三)  
は去月中相馬郡中村町遊  
廓新開樓に登樓し廿七圓餘  
を遊興して金は前で揃ふと  
云ひ遊したまふ、今に至るも  
拂はぬとて今十三日無儀飲  
食の廉で訴へらる

### 憎ま

文化と云ふ  
のは人間が  
情口になる  
ことかい

本家は文明開化にあるのだ  
が明らかに開ける二字を打  
破く不景氣で何處へ質に置  
いたのか簡略が過ぎて狡猾  
なることになつて仕まつ  
た讀んで字の如く口で胡麻  
だすのが足りなくて文で化  
けることなんだ高等教育を  
受けた低能人物を拵へて失  
業者を殖やし容易い世の中  
を面倒臭く厄介を多く不便  
にして危険思想を發生せし  
の注意人物を澤山製造する  
ことが文化である、斯うし  
た産物を年々増加するベン  
キ塗の車に入れて外出の時  
には自動車に乗せて衝突さ  
せたり或は轢き殺したり交  
通事故がウンと殖えて豚肉  
を牛肉に食はせる三文洋食  
屋が跋扈してラ、ラッラ尻  
ふりダンスを街頭にさらけ  
出す様にならなければ其の  
文化にはなれないものと心  
持てよし

### 中堅青年講習

平町青年講習會は今十三日か  
捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

捕房町字東田村赤津澤  
(一)同松原清(三)で兩名  
は青き講習會は今十三日か

### 雑記

は生  
遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

### 雑記

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々には引  
かぬぞもあつた(續)

遺難者二名(模擬)を救助  
の働き... 面のあたりには  
つてややうな去入を離れて  
は何物もないのだ歐米思想  
に眩惑されて六和魂が漸く  
よつて死を懸念する之れが  
打つて一丸されたものだ、  
根が深いぞそやう軽々

### 栽培法 (五)

播種から間引  
本縣農試 矢ヶ崎技手  
石城分場

主として晩生種で當地では晩生種が適当である八月下旬頃に播種し十月頃に収穫するものがある。根は短筒筒形で外皮は白色であるが地味部は緑色を呈し重量は五百匁内外である者食用として適当であるが干枚漬の如き漬物としても相當に利用せられてゐる。其の外秋冬用大根に本縣では養食用として方頭大根、洋大根等が双葉郡、中通り曾津等で盛んに栽培されて居るが本郡(石城)としては以上述べた品種が適當である。四季用種の時無大根には丈一尺位の細長い細根のものとの二系統あるが主として細根のものが栽培されてゐる三月頃から十一月頃まで適當に播種して短日に収穫するもので糠漬、御用等に適してゐる品種である。

一、播種期  
大根の播種期は各品種によりて異なるものである。春大根の二年子大根は春播とする場合もあるが普通九月中旬乃至九月下旬頃で龜井戸大根も同様であるが春福大根は九月の下旬頃が適期である。

## お醤油は

……ヤマフル

醤油 味噌  
たひら正宗  
鯉節食料品

鹽屋  
山崎合名會社

電話 本島部一七〇番  
福島部二七〇番

夏物入荷 荷澤山

伊関吳服店

藤沼醫院

電話七〇五

### 名譽金領

二木、友澤醫學博士の實驗推獎

脚氣、腎臟病、胃腸病、病後の衰弱、産前産後、乳なき小兒、運動の過不足、妊婦等に最も大なる効果があります。○百圓一見に見かす一ヶ月飲んで見て下さい(一合代價六錢)

▲月定一合代金五錢

講崎商店朝日養素部  
毎日午前午後新川町二六  
後二回配達

平出張所

### 安流丸

諸毒下しの大妙薬

カフエーの暑中の装ひ  
タヒラの暑いおビール  
涼しい煽風器に  
冷たいおビール  
特製のアイスクリーム

總てが現代式であります。が女給だけは昔氣質でございます。最高給のラジオも設けました。

ラヒターエフカ  
電話二六〇番 前町平

満々しい  
食堂裝飾  
と日本間  
の新設備

平公園  
表坂前  
一度お出で下されば皆様に御満足のお親みをキツト頂け様と思ひます

サマーのよい女給も揃へました  
御調理もおいしくお安く致します

飲んで良くなる  
(絶対に胃腸を害さぬ)

淋病と  
消渴の  
特效薬 濟淋

本舗 責任製劑 水野藥局  
平町一丁目  
振替貯金口座  
番八八七六

### 恒例中元謝恩興行

片岡千恵蔵映畫

○八月十三日より○

金忠輔 後篇 十二巻  
雜誌……(富士連載)

原作……德永文治  
活劇 大洋の心 全  
岡田和夫、佐久間妙子

原作……有田須磨夫  
戯作 龍巻長屋 全  
新妻英助、葛木香一、伴淳三郎  
市川小文治、櫻井京子、木下千代子

酷暑の折、僅か一日の御挨拶に身に餘る御挨拶をいたさまして心から御禮申上ります  
皆様の御壯健を祈り此後の御指導を幾重にも御希ひ致します

伏見直江  
大人十錢 平館  
小人五錢

### 朝日煙

煙突は

石綿セメント製  
絶対に  
やけたい!!  
くさりない!!  
経済的で  
災災の心配がない

金屋商店

内科、小兒科  
外科、花柳病科  
耳鼻咽喉科  
レントゲン科

高久病院  
院長 醫學士高久忠

平町、電話五二三番